

橋本恵先生，坂本正先生退職記念号

南山大学長 鳥巢義文

南山大学外国語学部教授であられた橋本恵先生，南山大学人文学部教授であられた坂本正先生は，2017年3月31日，本学をご退職されました。橋本先生は41年，坂本先生は29年の永きにわたり本学における教育・研究ならびに学部・大学運営に携わり，大学全体の発展のために大変ご尽力くださいました。ご退職にあたっては，両先生のご功績を称え，本学から名誉教授の称号を贈呈いたしました。このたび南山学会は，深甚なる敬意と感謝の念を込めて，先生方の退職記念号として『アカデミア』文学・語学編第103号を発刊することにいたしました。ささやかではありますが，これが多少なりとも先生方へのご恩返しになれば望外の幸せに存じます。

橋本先生は，名古屋大学大学院を修了後，1976年に本学外国語学部英米科助手として着任され，講師，助教授を経て，2000年の改組により外国語学部英米学科助教授，2004年に外国語学部英米学科教授に就任されました。着任以来，英米文学，英米文化に関わる数々の授業科目をご担当されました。また，学内の教職委員会，図書館委員会，教務委員会など各種委員会委員を務めてくださいました。

坂本先生は，米国ボストン大学で博士号を修得の後，1988年に本学外国語学部日本語学科助教授として着任され，1998年に教授に就任され，2000年の改組により人文学部日本文化学科教授となりました。以来，国際教育センター副センター長，日本文化学科長，大学院外国語学研究科日本語教育専攻主任，大学院人間文化研究科言語科学専攻主任など，要職を歴任されました。また，南山大学外国人留学生別科におい

ても教鞭をとられ、着任以来、一貫して日本語教育、第二言語習得論に関する多くの業績を著していらっしゃいます。

両先生の長年にわたる献身的な教育・研究、さらには大学運営への多大なる貢献があつてはじめて、現在の南山大学があるといえます。この偉大なご功績に心より感謝し、今後も南山大学が更なる発展を遂げられるよう、全員で努力していく所存です。ご退職後も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、ご多忙中にもかかわらず玉稿をお寄せくださいました皆様方に御礼を申し上げますとともに、両先生におかれましては、今後ともご自愛の上、いつまでもご健康でご活躍なされますよう、心よりお祈り申し上げます。